

第2学年 学級活動（食育）指導案

日 時 平成 30年 11月 13日（火） 5校時
 指導学級 小学校 第2学年 3組（28名）
 指導者 T1 教諭
 T2 学校栄養職員

1 題材 好き嫌いしないで食べる

活動内容（2）エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

2 子どもの実態と題材設定の理由

本校の第2学年110名に「食に関する実態調査」を実施した。「嫌いな食べ物がある」と答えた児童は79.1%おり、そのうちの9.2%が、給食で嫌いな食べ物が出たときに「食べない」「ほとんど食べない」と答えた。また、家で嫌いな食べ物が出たときに「食べない」「ほとんど食べない」と答えた児童は10.3%、「嫌いな食べ物が食事に出ない」と答えた児童は21.8%もいた。食べ物を残すことについてどう思うかという質問には、76.3%の児童が「残すことはよくない」と答えたのに対し、17.3%が「嫌いだから仕方ない」、6.4%が「何とも思わない」と答えた。

学童期の子どもたちにとって、栄養バランスのとれた毎日の食事は、心身の成長に大変重要なものであるとともに、望ましい食習慣を身に付けておくことは、将来にわたって健康を保つために必要であると考えられる。

本学級では、ほとんどの児童が給食の時間を楽しんでおり、その日の献立から話題が広がったり、食材について話したりしながら食事をするこもよくある。生活科で自分たちが野菜を育てた経験を通して、食べ物を育ててくれた人への感謝、食事を作ってくれた人への感謝、そして食べ物の命をいただいていることへの感謝の心をもっている児童もいる。また、捨ててしまうのはもったいないという考えから、残食を減らせるようにクラスみんなで頑張っている。しかし、少食の児童や好き嫌いのある児童もいるために、全員がバランスよく栄養をとることはできていない。

本題材では、様々な食品が体の成長や活動のもとになることを知り、3つのグループから食品を組み合わせて食べることで栄養バランスのよい食事になることを理解させたい。さらに、自分の食生活を振り返り、好き嫌いをせず、苦手な食品でも自分の健康のために食べようとするきっかけとしたい。

また、3つのグループ分けを繰り返し指導し、意識させることで、給食の時間などに学校や家庭での実践につなげたいと考え、本題材を設定した。

3 食育の視点

- ・食品の3つのグループのそれぞれの働きを知り、その大切さを理解する。（食事の重要性）
- ・好き嫌がなく何でも食べる意欲をもつ。（心身の健康）

4 活動の流れとねらい・評価規準

	活動内容	教科等	ねらい	評価規準
事前の活動	おいしくそだてわたしのやさしい	生活科	野菜を収穫することに関心を持ち、世話や観察をして、成長への期待や思いをもつことができるようにする。	・収穫への期待や思いをもちながら、大切に育てようとしている。（関心・意欲・態度）
	やさいをしょうかくしよう		野菜の成長や収穫の喜びを味わい、その命をいただいていることに気付かせる。	・野菜が命をもって成長していることに気付いている。（知識・理解）
			育てた野菜を調理し、おいしく味わうことができるようにする。	・自分たちで育てて収穫した野菜を、みんなで楽しく食べようとしている。（関心・意欲・態度）

	げんきな子 （「わたしたち の健康」）	学級活 動（2） ウ	健康で丈夫な体を作るために、 栄養・運動・休養が大切であるこ とを理解させる。	・好き嫌いなく進んで食べようとしている。 （関心・意欲・態度） ・自分にあった改善方法を考え、生かそうと している。（思考・判断・実践）
本 時	すききらいし ないで食べる	学級活 動（2） エ	食品の3つのグループのそれぞ れの働きを知り、好き嫌いしない で食べようとする意欲をもつこと ができるようにする。	・食品の3つのグループのそれぞれの働きを 知り、それらを組み合わせて食べることの 大切さを理解している。（知識・理解）
事 後 の 活 動	「お家の人へ伝えよう」 ねらい：学習した内容や自分で決めためあてを伝えさせるこ とで家庭と連携し、実践へとつなげる。 評価規準：学習したことを家庭で話し合うこ とができる。（関心・意欲・態度）			
	チェックをしよ う	給食の 時間等	自分の食生活への意識を高め、 好き嫌いせずに何でも食べるな ど、それぞれのめあてを達成でき るようにする。	自分の目標を達成するために努力すること ができる。（思考・判断・実践）

5 本時の指導

(1) 目標

食品の3つのグループのそれぞれの働きを知り、好き嫌いしないで食べようとする意欲をもつことができるようにする。

(2) 展開

時 間	活動内容	指導上の留意点	資料・準備物
10 分	1 自分の食生活を振り返る。	○昨日の給食に入っていた食べ物を発表させる。その中 で、好きな食べ物・苦手な食べ物に分けさせる。 (T1)	写真・食品カー ド・ワークシー ト
	すききらいしないで食べよう		
5 分	2 食べ物は、その働きにより3 つのグループに分けられるこ とを知る。	○「赤・緑・黄のレンジャー」の話をする。(T2)	イラスト資料
15 分	3 バランスよく食べることが 大切だと理解する。	○食べ方によって、赤・緑・黄のレンジャーが合体して できるレンジャーの話をする。(T1・T2) ○集計結果からクラスの実態を把握させる。(T1)	パワーポイント
15 分	4 自分がこれから頑張りたい ことを考え、発表する。	○好き嫌いなくバランスよく食べようとする意欲をも たせる。(T1・T2) ○好き嫌いと食物アレルギーの違いを理解させる。 (T2)	ワークシート